



木村三千子 作

# 迎春

あけましておめでとうございます  
皆様の夢や希望が  
大きな花となって開きます様に  
良い年になります様に  
お祈り申し上げます

## 今月の主な内容

町長・議長あいさつ	2
平成14年 おもな出来事	3
議会だより等	4~7
市町村合併	8~10
申告相談	12
くらしのカレンダー	15

SHOGAWA PUBLIC RELATIONS



# 広報 しょうがわ

# 1

2003

No.585

ホームページアドレス <http://www1.tst.ne.jp/shogawa/>  
Eメール [shogawa@p1.tst.ne.jp](mailto:shogawa@p1.tst.ne.jp)

## 町民の真の幸せを願う

### 将来に向けての取り組み

庄川町長 藤森 栄次



新年あけましておめでとございます。皆様方には、さすががしく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、日本と北朝鮮の国交正常化交渉の取り組みがなされましたが、未だ拉致問題の解決の目途がたたず、国内経済におきましても、経済成長率の下方修正がなされるなど、依然厳しい状況を増し、雇用情勢も一段と深刻化しております。こうした中で、日本と韓国共同開催のワールドカップで日本が決勝トーナメントへ進出した事や、国内から、二人のノーベル賞受賞者が誕生した事等明るい話題もございました。

さて、庄川町におきましては、平成十四年度予算は町税並びに地方交付税の減収により、厳しい財政状況でございますが、町制施行五十周年事業や、地域安全推進員設置事業、庄川町第五分団の設置事業等の新規事業をはじめ、その他重要な施策につきましても順調に取組む事ができましたのも、ひとえに町民の皆様方のご理解とご協力の賜ものと感謝申し上げます。

本年も、より一層の財政緊縮をはかりながらも、町民のニーズに答え、サービスの向上を目指し、健康で明るい豊かで希望に満ちた庄川町を築き上げ、職員とともども、「最少の経費で最大の効果」が発揮できますよう努力してまいります。

また、市町村合併問題につきましては、砺波市を中心とした法定協議会を早急に立ち上げ、十年後、二十年後の庄川町民の真の幸せを願う、判断を誤ることなく推進して参りたいと考えているところでございます。

年頭にあたり、皆様方にとって最良の年でありますようお祈り申し上げます。新年のごあいさついたします。

## 新たな世紀を迎え

### 大きな変革の時代へ

庄川町議会議長 山田 善久



新年あけましておめでとございます。年頭にあたりまして、町議会を代表いたしましてごあいさつ申し上げます。

二十一世紀の扉が開かれまして早や二年が過ぎましたが、国におきましては、金融・経済・行財政あらゆる局面においてかつてない大きな変革の時代を迎え、地方もその大きなうねりの中にあつてます。その行政の真価を問われております。

しかし、このような中にありまして、昨年、富山県出身の田中耕一氏がノーベル賞を受賞されましたことは、私たちに大きな喜びと希望を与えていただき、町民の皆様とともに心よりお祝い申し上げます。次第であります。

また昨年は町におきましては、町制施行五十周年を迎え、「町制施行五十周年記念式典」や「庄川あゆまつり」等さまざまな記念事業が実施されました。この五十年の庄川町の歴史をたどり、先人のご労苦を偲び、弛むことなく流れる庄川の清流のように私達もまた庄川町の礎となつて、町政発展のため町民皆様の幸せのために努力して参りたいと、心新たに感じております。

本年は市町村合併という地方自治体の大改革に本腰を入れて取組んでいかなければならない年であります。いまや地方自治体は地方分権の時代のなかで市町村が自ら考え、自らの責任で実行していかなければなりません。このためには、今後、安定した行財政基盤の強化を推進し、時代の要請に応えながら町民が安心して暮らせることのできる活力ある自治体の実現を目指して努力するものであります。

終りになりますが、町民皆さまの町政に対するなお一層のご理解と、ご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。ごあいさついたします。



# 平成14年 主な出来事

5月26日  
町消防団▶  
第5分団結成  
町民の財産生命を守るため、後方支援をする女性団員を結成



6月1・2日  
◀第50回観光祭開催  
町制施行と同じ50年目の観光祭が盛大に開催されました。



6月28日  
◀エコはがき発売  
庄川郵便局から記念エコはがきが手渡されました。

豪快に焼かれたあゆを目当てに県内外から多くの方でにぎわいました。



7月20・21日  
庄川あゆまつり開催

園児のかわいらしいお遊戯で幕が開かれました。

9月15日  
みんなの体▶  
操会開催  
NHK特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会に1,500名以上の町民が参加



10月13日  
◀ダックレースin庄川  
1,800羽のおもちゃのダック達が清流庄川を小旅行!!

- 1月1日 水記念公園特産館にアーケード完成し初売り開催
- 13日 84名の若者たち第49回庄川町成人式
- 27日 第10回富山県民スポーツ・レクリエーション祭冬季大会雪のシンフォニーin庄川開催
- 2月8日 (社)庄川町シルバー人材センター設立
- 23・24日 庄川もちもち遊楽開催(第12回)
- 3月8日 町体育指導委員設立40周年記念式典
- 17日 雄神山間部埋蔵文化財分布調査により中世城館跡や中世古墳群を確認
- 26日 姉妹都市鶴川町の鶴川高校が第74回選抜高等学校野球大会出場
- 4月 完全学校週5日制スタート
- 町制施行50周年記念事業 宅地取得奨励金制度始まる
- 地域安全推進員12名に委嘱
- 庄川町参与制度設ける
- 村井隆憲氏(庄) 勲五等瑞宝章受章
- 木村英典氏(金屋) 黄綬褒章受章
- 5月1日 町制施行50周年記念事業 人文字撮影
- 26日 庄川町消防団第5分団(女性団員)結成
- 6月1日 「町制施行50周年記念式典」が行われる式典終了後清水國明氏を迎え記念講演会開催
- 1・2日 第50回庄川町観光祭盛大に開催
- 町制施行50周年記念事業「庄川百景写真集」の刊行「エコはがき」5万枚発売「写真でつづる50年のあゆみ」発刊
- 15日 水記念公園ふれあいプラザ内に「片山等記念庄川民芸館(展示館)」オープン
- 20日 庄川町議会議長に山田善久氏就任
- 25日 関西電力(株)小牧ダム 国登録有形文化財に登録
- 7月20・21日 町制施行50周年記念事業「庄川あゆまつり」を開催
- 8月3・4日 2002庄川水まつり(第18回)開催 流木乗り選手権大会には町制施行50周年記念として優勝賞金50万円を目指し過去最高の192チームがエントリー
- 4日 第13回庄川清流マラソン大会開催 過去最高の1,006名がエントリー
- 5日 庄川町議会市町村合併特別委員会設置 藤森兼明氏紺綬褒章受章
- 11日 町制施行50周年記念 日本木彫の世紀をひらく～9月23日 澤田政廣展開催
- 9月15日 町制施行50周年記念事業「NHK特別巡回ラジオ体操・みんなの体操会」開催
- 23日 東山見地区自主防災訓練実施
- 27日 閑乗寺センターハウス改装オープン
- 10月12・13日 庄川流域特産市開催(第7回)
- 13日 町制施行50周年記念事業「ダックレースin庄川」開催
- 11月14日 辻志郎氏日展で文部科学大臣賞受賞
- 16・17日 庄川町ゆずまつり開催(第15回)
- 16日 町制施行50周年記念事業モニュメント「水不動明王」除幕式
- 24日 庄川町消防団50周年記念式典
- 25日 町制施行50周年記念事業「庄川町史続巻」発刊
- 12月26日 砺波市との任意合併協議会に参加

# 議会だより

## 12月議会定例会 日曜議会開催

庄川町議会定例会(第7回)が12月13日から8日間の日程で開催され、初日の13日は、議案19件を一括上程し、町長より町政報告、議案に対する提案理由の説明を行ったあと、各議案をそれぞれ所管の委員会へ付託しました。

また、町民のみなさんに町政に対する関心をもっていたため、15日には第2回目の日曜議会を開催し代表並びに一般質問を行いました。

17日には建設委員会、18日には総務委員会が開催され、付託議案を慎重審議し、最終日20日本会議において、各委員長報告が行われました。付託された議案は原案どおり可決されました。

その後、9月議会定例会で決算特別委員会に付託された平成13年度各会計決算については委員長より審査報告の後認定されました。

本会期中に提案された議案については、別記のとおりです。

### 代表・一般質問

質問 庄嵐会代表

太田信良議員

答弁 藤森栄次町長

質 市町村合併の推進について

庄川町を含む枠組みと今後の進め方について

質 合併の枠組みについては、「砺波市を含む広域合併を望む」とこれまで何度も説明している。複雑に入り組んだ砺波市との境界は公共事業にいろいろ支障があることや、砺波市は砺波地域の中心として発展している。砺波市を核として選ぶのは必然である。

質 「任意合併協議会」が設立されれば、来年4月の「法定協議会」設立に向けて諸準備を行う。非常に密度の濃い調整事務を始めなければならず、枠組みの議論でなく具体的な内容を協議すべき時期である。

質 合併協議会の効率的な進め方について

質 短期間にいかに精力的かつ効率的に事務を進めるかが問題である。職員体制の強化はもちろん専門的な民間への業務委託など検討すべきであり、任意協議会で十分検討されると考えている。

質 対等合併について

質 互いに足りないものを補

いあえる立場にあることが対等といえる。協議会は、議会や住民の代表も参加して決定するため、規模の大小で優劣がきまるものではない。また、町民の気持ちにおいても対等であるという認識のもとに合併するべきである。

質 協議会設立に向けて町組織機構の見直しについて

質 正式に法定協議会が設置されれば、町の行政機構の中に市町村合併を専門に行う組織体制を整えるべきであると考えており、新年度に向けて各部門を含め検討したい。

質 砺波市長が示す合併基本4項目の認識について

質 去る10月9日に開催された東砺波郡町村連絡協議会では概ね受け入れの方向で見解が出ており、異論はない。

質 藤森町長の今後の政治姿勢について

質 近年の我が国の混迷が、日本の動きであり、地方も先行きが読めず苦慮しているところである。また市町村合併問題が浮上し、庄川町の行政問題と複雑に絡み合い、混迷を深めているが、今日までの決断は決して間違っていない。かつたと確信している。町民の幸せを実現することこそ私に与えられた命であると肝に命じて、任期まで全身全霊をもって取り組んでいきたい。

町長選については、七千町民の幸せを願い、町民の皆さま、議会などの理解が得られるなら、決断したい。

質問 寺井武彦議員  
答弁 藤森栄次町長

質 平成15年度予算編成について

庄川町の自然と水と緑を生かす観光づくりについて

質 引き続き水記念公園を中心に庄川沿いに「紅葉の植樹」を実施するとともに、ライトアップ事業については、町の特性を生かした事業として各用水を利用したミニ水力発電を検討しており、この電源として利用できないか、合わせて検討したい。国の登録有形文化財「小牧ダム」のPRについては商工会等関係機関と協議し積極的なPRに努めたい。

質 町体育協会創立五十周年記念事業について

質 スポーツイベント「チャレンジャー」の実施について

質 地域コミュニティの稀薄が叫ばれている中で町民総ぐるみで行うことはたいへん意義のあることであり、取り組む方向で検討したい。また、町民の健康意識の高揚となることを期待する。北海道の鶴川町は、人口規模からみても、また、来年町政施行五十周年を迎えることから対戦相手

として最適であり、主催団体等とも十分協議していききたい。

質問 松田吉孝議員  
答弁 藤森栄次町長

質 地域に根ざした身近な公共事業と町民参画の促進について

行政と町民が共に実りのある政策や事業推進への体制について

質 「ふれあい花街道」や「となみ野田園空間整備事業」の二万石用水親水空間整備工事については、地域住民の皆さんによる先進地視察や協議会開催により地域の意見を反映した計画に基づき実施設計を作成し整備している。今後も地域の皆さんの要望、提案をもとに計画を作成し、活力ある町づくりを推進したい。

質 身近な事業に対する町民参加をとった施策を町政への展開について

質 随時区長さん等から事情を聞き、現地を確認して対策を講じており、すぐに出来るものから随時的確な対応を講じたい。

質問 松田吉孝議員  
答弁 田上 弘教育長

質 図書館の運営と蔵書の確保について

今後の図書館のあり方について



【答】 町民皆さんの趣味や教養を高めていただくため、週刊誌など常時30種類を備えている。しかし、町財政は大変厳しい状況であり、選定については図書館協議会や希望アンケートのご意見などを参考に十分吟味していきたい。

また、「庄川町ゆかりの作家コーナー」を設置しており、将来的には町にゆかりの深い鮎や鯉・淡水魚などを中心とした情報の検索の整備をすることも、「特色ある図書館」の一端と考えている。

【リサイクルブック・システムの実施と図書館ボランティアについて】

【答】 本の有効利用の立場から、リサイクルブック制度は重要であると考えており、図書館協議会とも相談し検討したい。

【小学校低学年において、本の読み聞かせ」を実施しており、情報教育の面からも重要であり、いずれ町民の皆さんに「読み聞かせ」を中心としたボランティアへの参加を募り育成を検討したい。

質問 廣橋次弥議員  
答弁 藤森栄次町長

【雇用対策と窓口サービスについて】

全国的に失業者が増えているが、町の現状とその対策は何か

【答】 今年度から3年間緊急雇用創出特別基金事業として森林整備業務の委託による雇用対策を実施しており、今後も関係機関と協議し、対象業務の拡大や雇用期間の延長など、失業者の要求に対応する事業を行うしていきたい。

働く人が職場を休まなくてもよい様に日曜日の窓口業務を

【答】 現在、住民票や諸証明の交付請求は郵便による請求や開庁時間内の電話予約による時間外交付サービスを実施している。ほとんどの証明は、郵便請求、電話予約により時間外受領が可能である。

平成15年11月開始予定の「とやま広域窓口サービス」は県内どこの市町村役場ででも戸籍謄本、住民票等の交付を受けることが出来るようになる。

さらに平成15年8月稼働の住民基本台帳ネットワークシステムでは、全国レベルでの交付が可能になる。

【自動消火器の普及、PRについて】

一人暮らし老人の家庭に自動消火器を普及

【答】 一人暮らし老人の家庭だけでなく、町内全世帯を対象にPRし、平成15年度予算において一部助成の方向で検討したい。

質問 野村政春議員  
答弁 藤森栄次町長

【黄色いハンカチ運動について】

黄色いハンカチはSOSの合図

今後の運動展開について

【答】 地域住民に広く自発的な参加を得るためには、社会福祉協議会が中心となってボランティア等の住民ネットワークによりこの運動の理念が浸透すると考えており、これらの団体が中心となって熱意ある取組を期待する。状況に応じ、広報誌への掲載やハンカチの窓口設置等の啓発活動や財政支援を検討したい。

質問 野村政春議員  
答弁 田上教育長

【黄色いハンカチ運動について】

【答】 健康と安全を守ることは学校教育の基本でもあり、この運動が庄川町でも芽生え、定着することになれば、小・中学校においてもその趣旨を説明し、人間形成の一助としたい。

質問 野村政春議員  
答弁 藤森栄次町長

【市町村合併について】

砺波市との任意協議会について

【答】 これまで数多くの会議や打ち合わせのほか自治振興会等で説明し、ご意見もいただいている。枠組みの数により町の将来像が左右される要素は少なく、これまでの説明で砺波市を含む合併は十分理解していただけていると確信している。

【砺波地域市町村長協議会の解散について】

【答】 12月11日、会長である福野町長から正式に解散の連絡をいただいた。現状や今後の見通しを十分認識し、町民に的確に情報を提供し、議論を深めていくことが最重要課題であると考えている。

【対等合併か吸収合併か】

【答】 あくまで対等で進める。人口・面積の大小に関係なく、同人数で合併協議は進められる。各項目のすり合わせについては合併協議会において十分協議し、行政課題に適切に取組んで行く。

【平成15年度財政について】

平成15年度予算の基本方針について

【答】 地方交付税の減額等大変厳しい財政状況下ではあるが、第4次庄川町民総合計画に基づき、町民が幸せと安らぎを実感できる町づくりを町民皆さんと協働して着実に進めるとともに、目前の市町村合併についても、夢と希望がもてる

よう積極的に取り組んでいきたい。

各地区自治振興会の要望については、最大限配慮するとともに、点検や見直しを行い、最小の経費で最大の効果があるよう創意、工夫に努めるよう指示した。

平成15年度の一般会計当初予算総額は前年度比10%以上削減の30億円以下を目標に進めたい。

【滞納整理について】

【答】 「課税の公平」という税本来の観点から、それぞれの事情はあるにしろ、納税の理解と協力を求めていくことが重要である。

長期滞納、多額の滞納者については、原因を究明することが大切であり、定期的な訪問し、分納を促している。また、電話催告、督促状の送付等も頻繁に行っている。今後、税の必要性や期限内の納付などについて、広報等を通じて納税意識の向上を含め努めていきたい。

【町債残高について】

【答】 平成14年度末残高は四十四億三千五百円余となり、二億五千万円余減少する見込みで、平成15年度見通しは四十二億円余となる見込みである。町債残高の減少傾向は今後も続くが、予算規模を歳入に見合うよう圧縮している関係上、

予算総額と町債残高を比較するとかなりのかい離が生じるのはやむを得ない。

質問 篠崎栄治議員

答弁 藤森栄次町長

質 住民参加型ミニ市場公募債について

現在の地方債(縁故債)による資金調達の内り方を住民参加型ミニ公募債に変えるべきと思いますが?

答 庄川町の規模で購入希望がどれだけ見込めるか、またハード的な事業も一段落しており、さらに、発行に要する事務、職員も膨大となり、現状では導入は必要ないと考える。むしろ市町村合併が進み新市建設計画の中で取組んだほうがより住民に密着し愛着のもてる事業となり、素晴らしい市が実現できると考えている。

質 自治振興会よりの要望事項の早期実施について

補助金対象事業項目については早急な対応と単独事業項目については合併特例期限までに早期な実施を

答 早急に関連する事業担当課へ対応について指示をした。二百にも及ぶ項目について仕分けを行っており、できることから随時取り組んでいきたい。合併を視野に入れながら、昨年度から道路維持修繕費を二千万円余予算化して、路面

補修、側溝修繕に努めている。今年度も除雪損傷箇所補修等工事費で一千万円の追加をお願いしている。

質問 藤永 卓議員

答弁 藤森栄次町長

質 市町村合併について

庄川町が単独に財政的にやっていけない根拠について臨時財政対策債との関連について

答 現状の地方財政対策に基づいて財政予測をした。今後も現状を維持するには、余りにも地方交付税に頼りすぎている。地方交付税の削減は非常に大きな痛手となる。臨時財政対策債は地方交付税を町債に振り替えて財源確保するものだが、借金である。将来に負担を残すことになり、非常に危惧している。今回の試算には、臨時財政対策債も加味している。

地方財政制度審議会での一人未達の町村の取り扱いを考えると、庄川町の人口、財政規模では、将来、町民本位のまちづくりが不可能であることは明白である。

合併により福祉サービスの低下や公共料金が高くなるのではないか。

答 地方財政を取り巻く行財政環境は厳しく、単独で存続するよりも自治体規模が大き

くなり、将来性のある自治体になることが重要である。従来からの町独自施策等については、法定協議会の中で議論され、より良い方向になることを期待している。ただし、定住促進奨励金等については見直しを検討している。

質 介護保険料、在宅介護について

保険料値上げ計画をやめること

答 介護保険制度は、需要及びサービス費が増えれば保険料もアップせざるを得ない構造であり、一定の値上げはやむを得ない。在宅と施設サービスのバランスをどうするか重要な課題である。

介護保険は給付と負担の関係が明確な社会保険法方式として創設されたもので、保険料はこの理念に基づき設定されるべきであると考えている。

低所得者の負担軽減について

答 当然配慮すべき重要なこととであり、全国の例を参考に十分検討しているところである。介護保険料の5段階制から6段階制への導入を検討中であり、低所得者対策を講じていきたい。

在宅介護について

答 居宅サービスの大きなウエイトを占めるデイサービスの利用者、利用日数は今後増えることが予想される。ケ

アポート庄川では今後の利用者の伸びに合わせるべくデイサービスの実員増を検討されており、要望に十分応えられようサービスの充実に努めたい。

質問 石黒久敬議員

答弁 田上教育長

質 ADHD並びにLDについて

ADHD(注意欠陥、他動性障害)児童に関する研修会の成果と教育現場における対応について

答 平成13年に小学校教諭1名を3ヶ月間内地留学させ、本年2月町教育研究会にて発表を行った。中学校においても県での研修を受け、来年2月に発表の予定である。

専門的にかんがりの研究が進んでおり、教育現場においては適切に対応できるよう、情報収集し研修に努めたい。

家庭・学校・医療の連携について

答 ADHD児童は専門医の判定が基準であり、現在のごとく判定を必要とする児童・生徒はいない。仮に該当する子供がいても、本人、保護者に無用の中傷、非難とならないよう慎重に対応したい。早期発見、早期治療が基本であり、来年度、小学校低学年を対象に補助教員の派遣を検討している。きめ細かな指導により、

明るく元気な庄川っ子の育成に努めたい。

質問 石黒久敬議員

答弁 庄下中住民課長

幼児期・保育段階でのADHD診断基準 DSMの採用について

答 ADHD児についての対応を理解している人が少なく、診断だけが行われ具体的な療育についての指導がされておらず、混乱する保護者が増えていると聞いている。診断は専門家の判断に委ねるのが適当であると考えている。ADHDについては、具体的支援をする時代へ変わりつつあり、健診時の一層深い観察、毎日の保育の状況観察、保護者との話し合い等により適切なアドバイスや、悩みに関する相談に応じ、場合によっては専門機関にも相談することとしている。

幼児からの薬物治療とその保険摘要外について

答 カウンセリング等教育的療養がされずに薬物療法だけ試みられているケースも多いとの批判もあると聞いているが、最終的には家族の同意が必要であり、医師の判断に委ねたいと考えている。治療薬リタリンは6才未満は原則使用できないことから保険適用外である。



# 議案が可決された

## 【条例】

庄川町議会議員の議員定数条例の一部改正について  
地方分権一括法による地方自治法の改正により「条例定数制度」に改められることにより、本条例の一部を改正するものです。

庄川町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について  
「地方公務員の育児休業等に関する法律」の改正により、育児休業を取得できる期間の改正に伴い、本条例の一部を改正するものです。

庄川町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について  
庄川町町長等に対する給料等の支給に関する条例の一部改正について  
庄川町職員の給与に関する条例の一部改正について  
上記3件は、平成14年度人事院勧告を受け改正するものです。

庄川町乳児及び幼児医療費助成に関する条例の一部改正について  
健康保険法等の一部改正に伴い、健康保険法第43条に定める「保険医療機関等」が第63条へ移行したため、本条例の一部を改正するものです。

庄川町重度心身障害者等医療費助成条例の一部改正について  
「富山県重度心身障害者等医療費助成事業交付要綱」の一部改正により、65歳以上70歳未満の軽度障害者に対し、本人負担を老人保健法受給者と同様とするため高額療養費相当額を支給するものです。

富山県町村公平委員会共同設置規約の変更について  
富山県市町村会館管理組合規約の変更について  
富山県市町村職員退職手当組合規約の変更について  
富山県町村等非常勤職員公務災害補償組合の解散について  
富山県町村等非常勤職員公務災害補償組合の解散に伴う財産処分について  
富山県市町村税滞納整理組合の解散について  
富山県市町村税滞納整理組合の解散に伴う財産処分について  
富山県市町村消防補償組合の解散について  
富山県市町村消防補償組合の解散に伴う財産処分について  
上記9件は、構成市町村が共通しているにもかかわらず事務ごとに複数の一部事務組合が設置されており、富山県市町村職員退職手当組合が中心となり、事務の共同処理、組合の一体化を図り市町村行政の合理化を期することを目的とするものです。

## 【予算】

平成14年度庄川町一般会計補正予算(第4号)  
追加補正額は6,383千円で、補正後の予算総額3,623,582千円となるもので、主なものは、国民健康保険事業特別会計繰出金1,400千円、乳児保育用備品購入費等2,450千円、下水道事業特別会計繰出金 5,078千円、県営かんがい排水事業費2,250千円、除雪損傷箇所補修等工事費15,000千円等のほか職員給与費に係るものです。

平成14年度庄川町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)  
追加補正額は14,100千円で、補正後の予算総額582,603千円となるもので、一般被保険者高額療養費12,000千円、出産育児一時金2,100千円です。

平成14年度庄川町下水道事業特別会計補正予算(第2号)  
補正額は 4,864千円の減額で、補正後の予算総額498,246千円となるもので、公共下水道建設事業費7,000千円、特定環境保全公共下水道事業費 5,000千円のほか職員給与費に係るものです。

## 【認定】

平成13年度庄川町一般会計外6会計の歳入歳出決算の認定について  
9月議会定例会において継続審査となり決算特別委員会により審査ののち、本定例会において認定されました。

質問 石黒久敬議員  
答弁 藤森栄次町長

質 藤森町長の政治姿勢並びに施策執行実績について

2期8年間の施策執行実績について

答 藤橋、1号環状線については大変遅れており、また苦慮している。国の公共投資に対する考え方等いろいろあるが、

用地は個人の守るべき財産であり、強行突破ということは難しい。

斎場については、用地取得もできていきなり、現在の計画を進めていきたい。しかし、市町村合併の枠組みの決定の最終段階であり、微妙な段階である。

市町村合併と町長の政治姿勢について

答 現時点で砺波広域圏管内に2つの任意合併協議会が設立される見通しである。地域の将来、住民の幸せのため真剣に議論を深めるべきであり、同時に2つの協議会への参加は考えていない。

平成15年3月議会で市町村合併法定協議会の議決をいたさなれば、改めて地区ごとに懇

談会を開催し、町民皆さんのご理解をいただきたい。

町長の「合併のメリットは99・99%ある」という内容について

答 合併に関する行政課題を合併協議会で十分協議を済ませた後に合併が成立するので、「合併のメリットは99・99%ある」と説明している。まず、新たな自治体は財政

規模を大きくし、自主財源比率を高め、依存型から自立型の財政基盤とすべきである。また、庄川町にないJRの駅インターチェンジなどが共有できることで観光資源のPR効果や福祉事務所が市役所に設置され住民は直接福祉サービスを受けることができる。

# 庄川町、砺波市と合併協議を始める

## シリーズ 市町村合併について考え みましょう 17

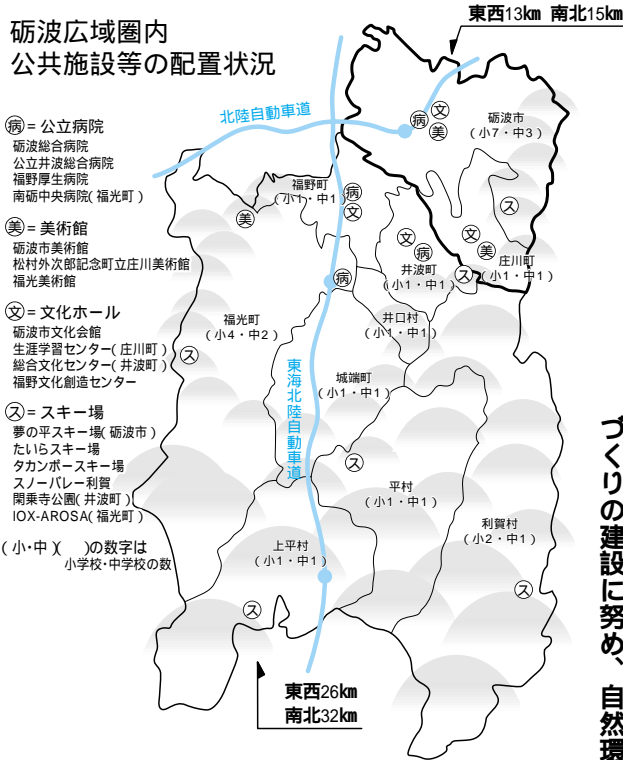
ここでは、庄川町が任意協議会で協議を始める2市町(庄川町・砺波市)と、仮に9町村(庄川町・井波町・福野町・城端町・福光町・平村・上平村・利賀村・井口村)の枠組みに入った場合を庄川町が単独の場合と比較しました。

砺波市が提案した任意合併協議会への参加は、住民の代表の方々と懇談のうえ町議会の考えを聞いて決めました。町長はこれまで終始一貫して「砺波市を含む広域合併が望ましい。」と説明してきました。

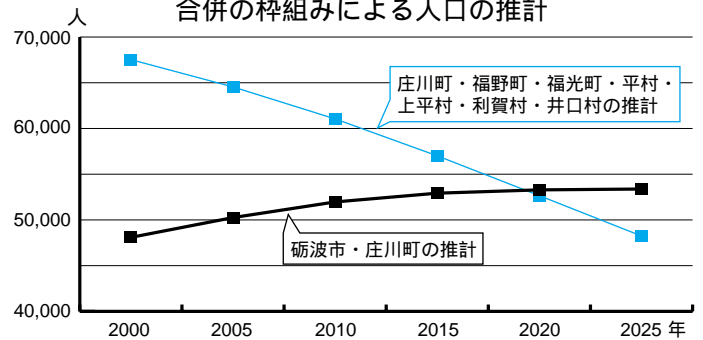
した。町は砺波市の呼びかけを受け、枠組みも含めて4地区の自治振興会主催で合併懇談会が開催され、いずれの地区でも町長と地元議員が活発な意見交換を行いました。

砺波市は隣接する庄川町及び井波町と利賀村福野町に任意協議会に参加するよう呼びかけましたが、12月に入り合併の枠組みを巡って大きな動きがありません。

### 砺波広域圏内 公共施設等の配置状況



### 合併の枠組みによる人口の推計



町はこれまで住みたいまちづくりの建設に努め、自然環

人口の増加は、住みよさを拡大する

町の形状が整い、均衡のとれた地形になる

砺波市と合併すると新しい市の形はハート型になり東西13km、南北15kmと中心からほぼ同じ距離の形状になります。現在、町と砺波市との境界は複雑に入り組んでいます。この複雑な境界が解消すれば、将来的な整備や線の整備を散居村の景観を生かして再整備をすることも可能になります。

町の形状が整い、均衡のとれた地形になる

境を生かした人口増対策に取り組み、その住環境を整えてきました。北陸自動車道の砺波インターから国道156号の拡幅改良整備、スーパー農道整備、都市計画事業や無雪害対策の推進に努め、近隣町村にはないものを求めてきました。

平成12年と平成7年の国勢調査人口の比較です。砺波地域の各町村の住民は田舎から市街地へ移動しています。砺波市の人口は2,213人増加しましたが、東砺波郡全体では1,976人も人口減となりました。これは、この5年間に交通体系が大きく変化したからです。

なお庄川町の人口はわずかな減少に止まっています。これは従来から人口増対策に着目した政策の効果と地域的に住環境や自然環境が良く、高速交通が整備された都市部に近いからでしょう。

将来の人口予測を市町村の合併パターンで比較すると2市町の場合と9町村では、砺波市の人口が将来とも伸びる

住民移動を行政はとめられない

まちづくりの夢と希望は欠かせない

合併後は、人口増加を考慮した地域づくりをするのではなく、「将来に活気と希望を持てる新たなまちづくり」をすべきです。

砺波平野を一体的にまちづくりができる

砺波平野は庄川水系が作る扇状地を穀倉地帯として栄え庄川町が扇の要として、散居村を形成して広がっています。庄川峡の自然美と小牧ダム等の人工美の調和、伝説のある庄川温泉郷、水の町を象徴する瓜裂清水(日本名水百選)など県西部の奥座敷として町は観光と産業を発展させてき

砺波平野を一体的にまちづくりができる

ため、2市町の人口が急激に増加すると予測されます。

今後、合併をして町民に将来に向け希望と発展性を求めるには、各市町が協力し相乗効果をおけるために、将来性のある建設計画を策定するところ、合併の大きなメリットです。

まちづくりの夢と希望は欠かせない

合併後は、人口増加を考慮した地域づくりをするのではなく、「将来に活気と希望を持てる新たなまちづくり」をすべきです。

まちづくりの夢と希望は欠かせない

ため、2市町の人口が急激に増加すると予測されます。



近隣市町村の人口、面積、一人当たりの交付税

市町村名	人口(人)			7年と12年 国勢調査 比較	面積(km <sup>2</sup> )	一人当たりの交付税(円)	
	12年 国勢調査	H14.11.1 現在	比較 増減			平成13年度 交付額	平均交付額 依存度
	a	b	b - a			c	
砺波市	40,744	41,251	507	2,213	96.22	90,032	24.0
城端町	9,948	9,758	190	655	64.99	175,127	46.6
平 村	1,416	1,347	69	204	94.06	775,149	206.3
上平村	997	959	38	19	94.77	468,646	124.7
利賀村	1,083	1,048	35	78	177.58	1,092,173	290.6
庄川町	7,348	7,316	32	38	30.74	191,764	51.0
井波町	10,373	10,095	278	556	26.20	188,015	50.0
井口村	1,296	1,343	47	63	11.50	463,702	123.4
福野町	14,682	14,599	83	362	31.71	154,349	41.1
福光町	20,387	20,141	246	846	168.05	159,076	42.3
10市町村平均額						375,803	100.0
2市町平均額						140,898	37.5
9町村平均額						407,556	108.5

- ・財政力指数は過去3カ年平均である。
- ・H14.11.1現在の人口は、住民基本台帳法に基づく人口である。

ました。近年、増山城址の調査(砺波市)や古墳発見(庄川町)等、砺波地域の歴史や文化が有機的かつ一体的に取り組めます。

過去の歴史や文化を大切に保存し砺波平野の住環境のよさを最大限に生かし、新たな観光資源の発掘や将来を見据えた農作業体系の確立など、あらゆる発展の可能性を秘めた地域であると考えます。

広域行政と市町村は一体的である

広域消防やごみ処理、介護保険、農業共済事務などは、砺波地域の市町村が互いに共通する高度な住民サービスのために効率性を高めて、これからよりサービスの向上に向けて協力して進めていくこととなります。

合併市町村の比較表

項目	単位	2市町 (庄川町・砺波市)	9町村 (庄川町・井波町・利賀村・福野町・福光町・平村・上平村・利賀村・井口村)	庄川町 (今後単独で存続する場合)
面積	km <sup>2</sup>	126.96	699.60	30.74
可住地面積	km <sup>2</sup>	92.26	168.61	14.13
人口	人	48,092	67,530	7,348
人口密度	人/km <sup>2</sup>	378.8	96.5	239.0
高齢化率	%	21.5	25.5	24.1
老人福祉費	円/人	21,112	45,721	22,977
国民健康保険税額	円/人	77,850	77,682	87,586
水道料	23m <sup>3</sup> /月	3,927	3,908	2,887
固定資産税率	%	1.46	1.54	1.55
	円/人	60,134	63,429	62,841
積立金残高	円/人	46,578	246,296	69,657
地方債残高	円/人	483,960	708,120	636,449
実質住民負担額	円/人	437,382	461,824	566,791
自主財源比率	%	44.0	34.0	34.4

- ・人口、人口密度、高齢化率：平成12年国勢調査
- ・可住地面積：宅地、田・畑等の住宅建築可能面積
- ・国民健康保険税：平成12年度市町村税の状況
- ・老人福祉費、積立金残高、地方債残高：平成13年度普通会計決算
- ・水道料：口径13mmで、使用量平均23m<sup>3</sup>/月/件(但し簡易水道を除く)

健全かつ安定した行財政基盤の確立を目指す

これまで市町村は地方交付税財源補てん補償制度に依存して均衡ある発展を推進してきました。

しかし、これからの時代は国や県からの財政支援や地方交付税に頼らず、身の丈にあった自治体経営をしなければなりません。市町村は国から

の財政支援が減ったことを理由に行政サービスを落とすことができません。

平成13年度の近隣市町村の交付税交付額を住民一人あたりで比較すると、人口規模が小さい町村ほど各市町村の平均交付額以上に交付税をもらっています。この平均を100として比較すると、交付税に頼った行政運営を行っている町村ほどこの率が高いことがわかります。町は51.0

公共施設の有効活用と相互活用ができる

町には、身近な地区公民館や地区体育館があり、各地区にも保育所や児童館などの公共施設が整っています。しかし、砺波市にある病院や斎場、スキー場などは同じ市民として活用することができ、また競合する文化施設等はそれぞれの独自性を発揮させ互いに相乗効果をあげる活用方法を検討することができます。

行政が経営する病院や水道は民間企業と同じですから、できるだけ一般会計からの補てんに頼らず、独立採算を求めて運営しなければなりません。今後も受益者負担の原則を堅持し健全経営をしなければなりません。

変わらぬ行政負担とサービスに徹する

市町村合併は行政改革のひとつの手段です。

合併して効率性を更に高め、安定した財政基盤の強化を図りひとつの自治体として統一されるためには、相当の調整期間が必要です。また合併する効果の一つには人口密度を高め、一人当りの行政経費を下げることや自主財源を高めることも考慮しなければなりません。

町民負担のひとつに固定資産税の税率がありますが、これは町が単独で存続するよりも2市町で合併したほうが0.09%も率が下がり、町民一人あたりの税金も3千円あまり下がる試算となります。

また一人あたりの積立金残高と地方債残高を相殺すると、これも2万4千円あまり町民負担が軽くなる試算になります。

特例法の財政効果と将来の財政安定化が見込める

普通交付税10年間の全額補償と将来の健全財政を図る  
平成17年3月までに合併する市町村には特例措置として、合併後10年間は合併前の自治体に交付している交付税が全額補償されます。合併してさ

らに活力ある新たな市となれば、人口も増え税収や交付税もさらに増加し、より堅固な財政運営が望めます。

ところで、合併時の交付税額と特例法の適用が切れる15年後の交付税額を比較すると2市町が合併すると、その影響（調整率）はほんの9.8%で、特例法による一時的な財政支援との乖離が小さいので、将来に新たな財政不安が生じることはほとんどありません。

合併特例法の効果的かつ均衡ある活用ができる  
合併特例法の期限内に合併

特例法による財政措置額

項目	単位	2市町 (庄川町・砺波市)	9町村 (庄川町・井波町・利賀村・福野町・福光町・平村・上平村・利賀村・井口村)	庄川町 (今後単独で存続する場合)
特例債事業費	億円[a]	103.3	398.3	該当なし
(特例債借り入れ限度額)	億円	98.1	378.4	
振興基金積み立ての交付税	億円	13.7	52.7	
合併後5年間の臨時的交付税総額	億円	3.4	12.0	
地域面積当たり投資額	億円/km <sup>2</sup>	0.8	0.6	

・総務省試算資料(平成14年10月1日)

普通交付税交付見込み額

(単位:億円)

項目		2市町 (庄川町・砺波市)	9町村 (庄川町・井波町・利賀村・福野町・福光町・平村・上平村・利賀村・井口村)	庄川町 (今後単独で存続する場合)
合併時の交付見込み額 (10年間にわたり交付)	a	51	140	14
合併市、本来の交付額 (合併後15年目以降)	b	46	100	10
調整率	b/a	90.2%	71.4%	71.4%

・平成13年度交付基準

すれば、合併特例債を活用して地域の格差是正や広域的事業に取り組みやすくなります。またそれぞれの市町が計画している事業も合併協議会で話し合い、早急な事業促進を図ることができそうです。

2市町合併を総務省の試算によると、合併特例債事業の総額は103.3億円となります。合併しても平野部の比率が高いので、特に新たな道路整備やトンネル、橋等の建設、地すべり対策や自然環境に配慮した経費をかける必要がほとんどありません。また

職員数

(単位:人)

項目		2市町 (庄川町・砺波市)	9町村 (庄川町・井波町・利賀村・福野町・福光町・平村・上平村・利賀村・井口村)	庄川町 (今後単独で存続する場合)
職員数(一般行政職)	a	484	929	113
同規模団体団体職員数	b	425	537	119
増減	c=a-b	59	392	6
5年間の適正化削減数	c/5	12	78	-

・富山県市町村職員の職員数及び職員の給与等に関する調べ(平成12年4月1日)

2市町の合併では、約8千万円/km<sup>2</sup>の投資で地域開発を推進することができると試算になります。

人件費削減は、特別職や職員の管理適正化計画を実施できる

人件費の削減は、首長や議員の削減効果のほか、職員の管理適正化計画を着実に実行することができそうです。さらに新規採用も可能となり、職員の適正な管理体制も整えることができます。

現在、町職員は比較的少ない人数で行政運営をしています。しかし合併後は、さらに2市町の職員を削減することができると、その経費を住民サービスに振り替えて活用できるため、ここでも合併効果が望めることとなります。

町長等の説明会開催記録  
平成13年1月、  
平成14年12月31日

区分	回数	内容
懇談会	町内会説明	38 区別説明会
	21世紀まちづくり会議	23 地区別年齢・性別
	自治振興会懇談会	10 毎月第1火曜日開催
	地区懇談会	5 4地区別等
	各種団体との懇談	19 経済懇談会・各種団体
視察調査	選任職員出前講座	33 町内会、各種団体
	町長	2 2市町
	議会議員	4 6市町
	自治振興会等	3 3市町
合併専任職員	8 6市町	



そのとき

# 時代は

⑩

## 50年を振り返って

### 「消防団活動について」

石黒 和夫(青島)

庄川町消防団長を十数年務められ、平成13年に勲五等双光旭日章などの数々の表彰を受けられている石黒和夫さん

(青島)に50年前の消防団活動についてお話を聞きしました。石黒さんは、昭和26年5月に青島村消防団員に任命されて以来、平成10年に庄川町消防団を退団されるまで51年余りにわたり住民の生活安寧のためがんばってこられました。

### 50年前の生活環境

当時は、囲炉り端で薪や藁を燃やして炊事しており、囲炉り端の中の藁灰には火種として薪の燃え残りが埋めてありました。しかもその薪や藁は囲炉り端の近くに置いてあるなど、生活道具の全てが火災の原因になり易い状況の中がありました。このことから昭和初期

は特に火災が多くて大変だったそうです。

加越線青島町駅(昭和47年廃止)の機関庫(現在の青島西部幼児公園周辺)などが何回も焼けたことや温泉旅館の火災、山林火災は忘れぬ事がないそうです。特に山林火災の消火活動は大変なものでした。殆どの道路に消防ポンプ車が入れず、背中に水を背負って活動しなければならなかったこと、水道施設・防火水槽・消火栓も整備されておらず、また二万石用水などの用水も改修されていなかったのが川幅が広くて危険で、水の確保に非常に苦労されたそうです。

当時配備されていた消防ポンプ車は4mを超える車体で、それに加えて町の道路は砂利道が大半で、整備状況は悪く道幅も狭く車は小回りが利かないため消火活動に支障をき



ポンプ自動車入魂式(昭和26年11月1日) (石黒さん提供)

る可能性を秘めています。また、落雷が発生し易く雷の通り道も決っているため火災が多く発生する地域でもあるため、特に気象に注意しなければならぬそうです。この他にも消防団の活動は行方不明者の捜索があり、幾度となく山や川へ出動したことを記憶していると話されました。

消防器具・消防自動車の高性能化、道路の改良や火災予防の啓発が強化され昔に比べ、火災の発生率は減少してきますが、これも、消防団・女性消防団の日々の尽力や町民の方々の火災に対する意識の向上により生まれたいものと思っているとのことでした。

自分を含め消防団で活躍する方々は愛町心を持って消防団活動を永年にわたり行っておられ、愛町心を今も昔も変わることもなくそして、今後もし守り続けていきたい」と石黒さんは話されました。



消防操法北陸大会 福井県にて(昭和41年) (石黒さん提供)



# 所得税・住民税の申告は3月17日(月)までです

町では、確定申告をされる時の所得計算や申告書の書き方などについて申告相談を行います。

昨年度より、前年に所得税申告をされた方には、税務署より直接「所得税申告書」が郵送されることになりました。なお、「申告についてのお知らせ」「住民税申告書」は例年どおり2月10日頃町から送付します。

所得税の申告をされなかったり、申告漏れがあった場合は、税務署の調査により加算税・延滞税といった余分な負担を課せられることとなりますので、適正な申告に努めましょう。

## 申告相談には次のものをお忘れなく！

- ・所得計算に必要な帳簿書類
- ・同封の申告書用紙
- ・印鑑
- ・源泉徴収票(必ず原本を持参してください)
- ・国民年金保険料の領収書 町からのお知らせはありません
- ・生命保険料、損害保険料の支払証明書
- ・医療費の領収書
- ・身体障害者手帳
- ・金融機関の口座番号がわかるもの(預金通帳、通帳印など)
- ・その他各控除の証明書

農業所得を収支内訳書にて申告される方は大農具販売などの各証明書をご持参ください。

## 次の方々は必ず確定申告をしてください

- ・事業(営業、左官、大工、農業、内職など)をしている方

- ・不動産収入(地代、家賃、貸間、貸車庫収入など)のある方
- ・有価証券やゴルフ会員権などを売却した方
- ・サラリーマンで給与収入が2千万円を超える方や、2箇所以上から給与(年金)の所得がある方
- ・給与や退職所得以外の所得が20万円を超える方
- ・生命保険などの契約に基づく年金や満期返戻金を受けたり、解約したりしてある一定の所得のある方

事業所得のある方は、必ず収支内訳書(申告書に同封)を作成してください。収支内訳書の記入がない場合は申告相談をすることができませんので、直接税務署へご相談ください。

## 確定申告をすると還付される場合があります

- ・マイホームを住宅ローンなどで取得した場合
- ・多額の医療費を支払った場合  
(生命保険などで同額以上の補てんがされたり、療養費で還付された場合は対象にならないこともあります)
- ・年の途中で退職し、再就職していない場合
- ・その年の給与が年末調整されていない場合

なお、申告の相談は昨年と同様、役場裏の「農村環境改善センター」で行います。

また、課税資料・台帳などは、申告会場へ移動するため役場での申告相談はできませんのでご注意ください。

問合先 財務課 税務係 ☎82 - 1903  
 砺波税務署個人課税第1部門 ☎33 - 1073(代)

所得税・住民税申告相談日程表	平成14年分	月日	地区名	行政区	月日	地区名	行政区	月日	地区名	行政区
		2/17(月)	東山見	1・2・3区	2/26(水)	青島	22区	3/7(金)	種田	35区
		2/18(火)	"	4・5区	2/27(木)	"	23・27・38区	3/10(月)	"	36区
		2/19(水)	"	6・7区	2/28(金)	"	24区	3/11(火)	雄神	28・30区
		2/20(木)	"	8・9・10区	3/3(月)	"	25区	3/12(水)	"	30・31区
		2/21(金)	"	11区	3/4(火)	"	26区	3/13(木)	東部	小牧・14・15区
		2/24(月)	"	前山・19区	3/5(水)	種田	33区	3/14(金)	予備日	
		2/25(火)	青島	20・21区	3/6(木)	"	34区	3/17(月)	予備日	

申告会場は、農村環境改善センター(役場裏)です。各地区への出張相談は行いません。

相談時間は、午前9時から12時、午後1時から4時までです。



町制施行50周年記念事業

## 森山良子アコースティックコンサート

とき 2月8日(土) 18:30 開場 19:00 開演

ところ ふれあいセンター

料金 前売 2,500円(全席自由席)

宝くじの助成により通常料金の約半額になっています。

問合先:ふれあいセンター ☎82 - 5007



# 元気っ子庄川っ子



## 青島保育所

### いっぱい遊んでもらったよ

5才児の子ども達が地域の老人クラブの皆さんと一緒にペタンクやジャンケン遊びを楽しみました。ペタンクのボールを触るのは初めての子ども達。床にカいてある的に向かって投げたり転がしたり。「とまれ!」「あーあ外れた。」とボールの行方に一喜一憂していました。椅子を利用したトンネルくぐりでは、「私のボール、トンネルに入った!」「転がせば入るよ」と

これも大興奮でした。また、足ジャンケンやジャンケン汽車も老人クラブの皆さんと一緒に楽しみ、子ども達には忘れられない楽しい一日となりました。保育所では、これからも地域の方との交流を深めながら、皆さんとともに子ども達の成長を育んでいきたいと考えています。



## 小学校 鷺川小学校との交流 ねぎの収穫

3年生の子供たちは7月に学校の岩石園の一角に「金屋ねぎ」を植え付けました。そして、11月下旬に収穫しました。これは、鷺川小学校との交流活動のひとつとして、育ててきたものです。初めてねぎを掘り起こす子がほとんどでしたが、折れないようにと気を配りながら行い、泥を

きれいに洗い流しました。日当たりや肥料が十分でなかったのか、やや小ぶりの出来でしたが、おいしく味わってもらいたいと、子供たちは手紙も添えてお送りしました。このあと、鷺川小学校とは作品の交流、学習調査活動の交流を計画しています。自然や文化、くらし方の違い等を学び、郷土庄川を見つめ、大事にしていく子供たちに成長してほしいものだと思います。



## 中学校

### 自分たちの学校を自分たちの手で

#### 庄川中学校の生徒会活動紹介No.6

生徒の活動の様子や考えをみんなに伝え、学校全体の志気を高めていこうと頑張っているのが、広報委員会です。今、長い歴史を持つ生徒会誌「双鏡」第62号の編集に取りかかっている委員長の森田沙央理さんの話を聞きました。

「今年の庄川中学校は、1年から3年の全生徒が縦割りの班を編成して清掃をするなど、庄中生全員の「絆」を深めようという目標を目指して活動しています。そこで、私たち広報委員会では、そんな庄中生の姿を積極的に広報「庄中TIMES」に載せるようにしています。そして、庄中生一人一

人の個性が表せるように個性的でユニークな記事を作ろうと頑張っています。

さて、『双鏡』の編集ですが、生徒一人一人が輝き、充実した日々の思い出のぎっしりと詰まった本校だけにしかできない生徒会誌を作りたいと思います。また、今年のいろいろな活動の中で、全学年の絆が深まっていった足跡を感じてもらえる生徒会誌にしたいと思います。大切な思い出を一つ一つ会誌に収め、みなさんに夢と感動を贈りたいです。」



生徒会誌61号( 昨年のもので)

**国際**  
No.94

**ローラのアメリカあれこれ**



ゆず香ちゃんが、ローラさんに「学校について」インタビューしました。

**ゆず香** 日本の義務教育期間は9年間ですがアメリカではどうですか？

**ローラ** 小学校6年、中学校3年、高校3年の12年間です。

**ゆず香** 1クラスの生徒数はどれくらいですか？

**ローラ** 平均で約28名ですが、22名くらいが理想だと思います。授業は7限目までであり、中学・高校では先生が教室に来るのではなく、生徒が先生の部屋へ移動することになっています。

**ゆず香** アメリカと日本の学校生活の違いについて教えてください。

**ローラ** アメリカの公立学校には制服はありません。部活動は全員加入ではなく、希望者だけ入っています。宿題は毎日与えられ、小・中学生は一生懸命に宿題をこなします。アメリカでは1日の日課は固定されほとんど変更することはないのですが、日本の学校では、曜日によって日課がよく変更されるので、始めの内は戸惑いました。慣れてくるとそのほうが柔軟性があり、効率的であることがわかりました。

テキサス州の小・中・高校生は、約3年に1回、州で作成された試験を受けることになっています。これは、教育水準が保たれているか調査するためです。

日米間の教育システムには、多くの類似点や相違点がありますが、子どもたちが「生き方」を学び、個性をのばすために学んでいるという点では同じだと思います。

**交流日記**

**高校生からプロ野球選手誕生**

**むかわ**  
No.80



11月20日に開かれたプロ野球ドラフト会議で、鶴川高校野球部の池田剛基選手が日本ハムファイターズから7巡目に指名され、町内初の「プロ野球選手」が誕生することになりました。この日、鶴川高校生徒玄関前で184cm、90kgの池田選手は、チームメイトから祝福の胴上げで、何度も宙に舞いました。「プロではホームランをたくさん打てる選手になりたい。また、ここまでこれたのも、町民のみなさんをはじめ多くの方々からの応援があったから。プロで活躍してみなさんに恩返しができる」と抱負を話してくれました。

池田選手は小学校3年生から野球を始め、小学校の卒業文集で「将来はプロ野球選手になる。」と書いていたそうです。池田選手はみごとその大きな夢を手に入れました。

プロの世界は厳しいと思いますが、今後日本ハムの顔になるような選手になって欲しいものです。庄川町に帰っても池田選手を応援していきたいと思います。

鶴川町派遣職員 菊池 紀明(庄川町総務課主任)

**BOOK**



**おすすめの1冊**

「日本よ」 石原慎太郎 著  
祖国よ、目覚めよ!民族的DNA、アメリカの影、内なる防衛、靖国...。国家危急存亡の時に、あるべき姿を解き明かす日本再生の書。『産経新聞』連載を単行本化。



開館時間	火~木曜日	9:30~18:00
	金曜日	9:30~20:00
	土・日曜日	9:30~16:00
休館日	月曜日	6日、13日、20日、27日
	振替休館	14日

年末年始は12月28日~6日まで休館いたします。

**新着図書**

小説	誘拐の果实	真保 裕一
	菊日和	津村 節子
	釈迦	瀬戸内 寂聴
	薔薇の殺人	西村 京太郎
	愛と永遠の青い空	辻 仁成
	焼け跡のナポレオン	ねじめ 正一
エッセイ	きっとあなたを励ます「勇気の練習帳」	三宮 麻由子
	ももこの宝石物語	さくらももこ
一般書	妻の大往生	永 六輔
	ビジネスマンに贈る日本人の心に響く名言	川村 真二
	金持ち父さんの子供はみんな天才	ロバート・キヨサキ
児童書	なぞなぞねずみくん	上野 紀子
	もののけレストラン	たかいよしかず

ほか多数  
この他の新着図書は、庄川町ホームページで紹介しています。



# くらしの カレンダー

1月5日▶2月10日

日曜・祭日連絡医院

(診療時間 午前9時～午後5時)

1/5 ㊦

6 ㊦

1/7 厄払い鯉の放流  
水記念公園大駐車場向かい 正午頃



7 ㊦

小中学校始業式  
書初め大会、給食開始 小学校  
町民大学ふれあい講座 10:00～ ふれあいセンター

8 ㊦

9 ㊦

障害者相談 1/8(水)・2/5(水)

10 ㊦

介護相談 1/8(水)

11 ㊦

農村環境改善センター 13:30～15:30

12 ㊦

庄川町成人式 10:00～ ふれあいセンター

13 ㊦

14 ㊦

一般相談 1/8(水)・1/15(水)・1/22(水)・  
1/29(水)・2/5(水)

15 ㊦

住宅改造相談 1/9(木)

16 ㊦

健康相談 1/10(金)

17 ㊦

農村環境改善センター 13:30～15:30

18 ㊦

第56回県民体育大会冬季競技(～20日)  
13:00～ 極楽坂スキー場

19 ㊦

第11回町民剣道大会 9:00～ 中学校武道館

20 ㊦

21 ㊦

子育て相談 1/14(火)

22 ㊦

人権相談 1/15(水)

23 ㊦

行政相談 1/15(水)・2/5(水)

24 ㊦

農村環境改善センター 13:30～15:30

25 ㊦

第39回庄川町美術展覧会特別企画展(～2/2)  
北日本新聞社ギャラリー

26 ㊦

バレーボール教室 講師:大懸郁久美 14:00～ 町民体育センター

27 ㊦

## 子ども放送局 番組予定

28 ㊦

1/11(土)「夢スタジオ」柔道家・古賀稔彦さん

29 ㊦

1/25(土)「チャレンジ教室」静電気で遊ぼう!

30 ㊦

時間 10:30～15:30 / 場所 図書館 児童室

31 ㊦

集合税第8期納期限

2/1 ㊦

2 ㊦

第39回町民スキー大会 9:30～ 閑乗寺スキー場

3 ㊦

女性問題相談 1/16(木)

4 ㊦

法律相談 1/24(金)

5 ㊦

(要予約 ☎82-3520 社会福祉協議会まで)

6 ㊦

農村環境改善センター 13:30～15:30

7 ㊦

8 ㊦

2/8・9 庄川ももち遊楽  
水記念公園 10:00～16:00



9 ㊦

10 ㊦

### 一般診療

1月12日(日) 伊東医院(福野) ☎22-6710  
1月13日(月) 伊藤医院(城端) ☎62-0028  
1月19日(日) 石黒外科医院(福光) ☎52-3800  
1月26日(日) 産婦人科内科金子医院(福光) ☎52-0800  
2月2日(日) くぼクリニック(福野) ☎22-7799  
2月9日(日) 佐伯医院(福光) ☎52-0689

### 歯科診療

1月12日(日) 歯科津田医院(小矢部) ☎(0766)61-2243  
1月13日(月) 増田歯科医院(小矢部) ☎(0766)68-2600  
1月19日(日) 岡宗歯科医院(小矢部) ☎(0766)67-2220  
1月26日(日) あらい歯科クリニック(小矢部) ☎(0766)68-1101  
2月2日(日) 山室歯科クリニック(小矢部) ☎(0766)67-8777  
2月9日(日) 清水歯科医院(小矢部) ☎(0766)61-1530

### 健診・相談・予防接種のお知らせ

行事名	対象者	日程	受付時間	実施場所
3か月児健診	H14.10月生	1月28日(火)	PM1:00～1:30	砺波厚生センター
3歳児健診	H11.5.8～8月生	1月15日(水)	PM12:45～1:15	保健センター
健康相談	希望者	毎週金曜日	AM9:30～12:00	保健センター

### 公民館掲示板

#### 青島公民館

子どものつどいと左義長

とき 1月13日(月)

ところ 町民グラウンド

百人一首・カルタ大会

とき 1月25日(土)

午前9時30分～11時30分

ところ 庄川ふれあいセンター



#### 種田公民館

町民大学種田会場

ふるさと学習「市町村合併の現状と今後」

講師 町職員

とき 1月22日(水) 午後7時30分～9時

ところ 種田コミュニティーセンター

#### 4地区公民館

左義長(伝統行事)

・東山見地区内

とき 1月14日(火) 午後7時～

・青島地区内

とき 1月13日(月) 午後3時～

とき 1月14日(火) 午後7時～

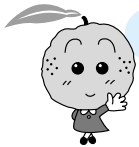
(25区、26区)

・雄神地区内

とき 1月12日(日) 午後7時～

・種田地区内

とき 1月14日(火) 午後7時～



<http://www.town.shogawa.toyama.jp/>

庄川百景トップページ



壁紙ダウンロード

百景地図ページ



百景詳細ページ



# ホームページの 庄川百景を リニューアル しました!

平成14年6月に町制施行50周年記念事業として発行しました「庄川百景写真集」の内容に合わせて町ホームページの庄川百景をリニューアルいたしました。

わかりやすく画像を多く使用し、季節だけではなく地図やシーンから景色にたどり着けるようにしました。また、百景すべてが壁紙としてダウンロードできますので、ご利用ください。



「庄川百景写真集」と合わせて庄川のよさを感じていただけます。

絶賛  
発売中!! 1冊  
1,000円

問合せ先 企画調整課 ☎82-1905

## 工事等入札結果 (11/21~12/20)

工事期間中は通行止め等があり、町民の皆さんにはご迷惑をおかけしておりますが、ご理解とご協力をお願いします。

番号	工事等名	施行箇所	工期	請負金額(円)	落札業者	備考
1	二万石用水親水空間整備工事第1工区	青島	平成14年11月29日から 平成15年3月25日まで	21,714,000	(株)川上建設	中川裕宅前~ 小西喜之宅前
2	高儀新団地公園整備工事	高儀新	平成14年12月11日から 平成15年2月28日まで	2,929,500	(株)川上建設	
3	岩黒配水池流量計設置工事	金屋	平成14年12月11日から 平成15年3月14日まで	3,916,500	高田産業(株)	
4	污水管路施設不明水調査業務委託	金屋 青島	平成14年12月11日から 平成15年2月28日まで	2,887,500	日本環境クリーン(株)	横井博宅~中部公民館前 川上光弘宅~池田久信宅
5	町道第5号線外2路線舗装復旧工事	金屋 青島	平成14年12月11日から 平成15年3月20日まで	4,095,000	(株)藤井組	示野公民館~島田辰男宅 藤永重太郎宅~鍋田泰則宅 米道修宅~石黒幸雄宅 島田善作宅~堀二三宅
6	町道第69号線外5路線污水管渠布設 設計業務委託	青島 示野	平成14年12月16日から 平成15年3月20日まで	7,245,000	(株)中部コンサルタント	
7	町道第61号線污水管渠布設工事	青島	平成14年12月16日から 平成15年3月20日まで	10,437,000	藤森工業(株)	稲葉剛宅~ 米道信雄宅
8	町道第68線污水管渠布設工事第1工区	示野	平成14年12月17日から 平成15年3月20日まで	10,605,000	(株)神下組	島田日出夫宅~ 藤永卓宅
9	町道第68線污水管渠布設工事第2工区	示野	平成14年12月16日から 平成15年3月20日まで	9,870,000	木村産業(株)	藤永卓宅~ 島田欣一宅
10	金剛寺地内防火水槽設置工事	庄	平成14年12月17日から 平成15年3月20日まで	6,027,000	宮窪建設(株)	西蓮寺横
11	水記念公園アーケード設置工事	金屋	平成14年12月18日から 平成15年3月14日まで	22,134,000	庄川興業(株)	
12	金屋配水池送配水管新設工事	金屋	平成14年12月24日から 平成15年3月26日まで	45,622,500	庄川興業(株)	
13	庄川美術館屋上改修工事	金屋	平成14年12月19日から 平成15年3月14日まで	3,969,000	水上工業(株)	



## 第50回 中日社会功労賞受賞

平成14年12月6日、中日新聞名古屋本社において、齋藤 紀子さん(青島)が栄えある中日社会功労賞を受賞されました。この賞は、中部9県からそれぞれの分野で熱意を持って活動し、社会的に貢献された方々11名に贈られるものであり、齋藤さんにおかれましては、長年のボランティア活動が認められたものであり、今後益々ご活躍されますことをご祈念申し上げます。



## スポーツ 結果

### 第5回町民ソフトバレーボール大会

とき 11月29日(金)~30日(土)

ところ 町民体育センター

小学生の部 参加チーム 9チーム

1位 ブリッチ 2位 マッハスーパーあみあみ

一般の部 参加チーム 9チーム

1位 25区 2位 31区

### 第31回町民卓球大会

とき 12月8日(日)

ところ 町民体育センター

参加者数 80人

団体戦 1位 ねんごろ会(子) 2位 ねんごろ会(卵)

個人戦

小学3・4年男子の部

1位 服部 豪 2位 泉野 希介

小学3・4年女子の部

1位 広嶋 美紀 2位 八田 朋美

小学5・6年男子の部

1位 山村 俊介 2位 島田 康平

小学5・6年女子の部

1位 大井 美保 2位 斉藤 茉依

中学1年男子の部

1位 草開 崇 2位 川島 環

中学2年男子の部

1位 山本 敏之 2位 南 昭人

一般男子1部

1位 村井 一仁 2位 服部 一幸

一般男子2部

1位 藤井 俊介 2位 村井 克己

一般女子の部

1位 川原 幸美 2位 藤井 恵子

### 鮎っ子杯争奪第6回砺波地区少女バレーボール庄川大会

とき 12月15日(日)

ところ 町民体育センター

参加チーム 25チーム

5年生の部 1位 庄川あゆっ子

今がチャンス!

## スキー&スノーボード教室 受講生募集中

大自然に親しみながら、日本のトップデモンストレーターらに教わって技術の向上を目指しませんか?

対象 一般男女

時間 18:30~21:00

会場 イオックス・アローザスキー場

開催日 1月31日(金)・2月14日(金)・2月21日(金)

講師 JSBAデモンストレーター

倉田 英毅

日本体育協会公認 B級スポーツ指導員

石森 孝幸・清水 康光

受講料 傷害保険料1,400円及びリフト代金

申込先 教育委員会体育課 ☎82-5109



## 第39回 町民スキー大会 出場者募集中

日時 2月2日(日) 9時30分~

会場 閑乗寺スキー場

参加資格 町内に在住または勤務される

一般男女および児童、生徒

競技種目 スキー競技・スノーボード競技

申込先 教育委員会体育課 ☎82-5109

荒天や雪不足のため、中止になる場合があります。



## 短期人間ドック希望者募集

国民健康保険事業により短期人間ドックを実施します。定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください。

### 1泊2日ドック

1月27日(月)から3月12日(水)の毎週月、水曜日  
**定員** 15人  
**個人負担** 20,000円  
 (63,000円のところ)

### 日帰り脳ドック

1月28日(火)から2月28日(金)の毎週火、金曜日  
**定員** 8人  
**個人負担** 11,000円  
 (36,750円のところ)

### 対象者

庄川町国民健康保険被保険者  
 但し、日帰り脳ドックは、  
 年齢65歳までの方

### 指定病院

公立井波総合病院(結果は町保健師がお届けします。)

**申込先** 住民課保険衛生係  
 ☎82 - 1902(内線129)

## 左義長を実施される方へのお願い

1. 左義長を実施される際には消防署へ届出をして下さい。
2. 広場又は田圃等で行なわれる事と思いますが、周囲との距離を十分に保って下さい。
3. 消防団と連絡を密に行なって下さい。
4. 油(灯油)類の使用は十分注意して下さい。
5. 残り火がないか確認してから帰宅して下さい。
6. 風の強い日や乾燥している場合は、消防署より届出者に事前に連絡を取り、中止をしてもらう場合があります。

### 問合せ先

井波庄川消防署 ☎82 - 0119

## 国民健康保険(国保)の加入者へ

~国保と交通事故~

交通事故により負傷した場合、その医療費は原則として加害者が負担することになっています。しかし、加害者に支払い能力がなかったり、損害賠償手続きに時間がかかるような場合には、一時的に国保で治療が受けられます。この場合加害者が支払うべき医療費を国保が一時的に立て替えて、後で国保が加害者に請求することになっていますので、必ず事前に届出をして下さい。

### 申請に必要なもの

- ・交通事故証明書
- ・印鑑
- ・国民健康保険被保険者証

### 問合せ先

住民課保険衛生係  
 ☎82 - 1902  
 (内線129)



## 第39回庄川町美術展覧会 北日本新聞砺波支社ギャラリー 特別企画展

**会期** 1月25日(土)~2月2日(日)  
**会場** 北日本新聞砺波支社ギャラリー  
**展示内容** 一般の部入賞作品  
 委嘱出品作品

## 庄川町例規集について

町のホームページに町例規集を掲載しました。

開かれた町政を進めるために町民だれもが簡単に例規集を見られるようにしました。

掲載されているのはすべての条例、規則、要綱、規定などで五十音順目次と体系別目次で検索ができます。

### アドレス

[http://www.town.shogawa.toyama.jp/soumuka/d1w\\_reiki/reiki.html](http://www.town.shogawa.toyama.jp/soumuka/d1w_reiki/reiki.html)

## 平成15年度及び16年度建設工事等入札参加資格申請について

平成15・16年度に庄川町が発注する建設工事等の入札に参加を希望される方は、次により申請してください。

### 受付日時

平成15年2月3日(月)から2月28日(金)まで  
 (ただし、土曜日・日曜日・祝日を除きます)  
 午前8時30分から午後5時まで

**受付場所** 財務課(1階)

### 提出書類

国・県の様式に準じます  
**提出部数** 1部

### 資格有効期間

平成15年4月1日から平成17年3月31日まで

**問合せ先** 財務課財政係

☎82 - 1903



## 障害者(精神)家族教室のご案内

精神障害の方について、この先どうなるのだろうかと一人で悩んでいませんか? そういった悩みを、自分だけで考え込まず、同じ悩みを持つ家族同士が集い、共に語り合いませんか。皆さんの参加をお待ちしております。

**対象者** 精神障害者の家族

**とき** 1月8日(水)  
 午後1時30分~3時

### ところ

砺波厚生センター 2階講堂

### 内容

座談会「病気への理解を深めよう」  
**講師** 砺波サナトリウム福井病院  
 副院長 福井 靖人

**申込期限** 1月7日(火)

**参加費** 無料

**申込・問合せ先**

砺波厚生センター地域保健班  
 ☎22 - 3511



# 庄川美術館

## 外次郎と庄川の美術展

12/21(土)～2/2(日)

松村外次郎と外次郎に続いて意欲あふれる創作活動を続けている町在住作家ならびに町出身作家の作品とともに陳列し庄川の美術を展覧します。

特にこのたび、今年の新制作展で新作家賞を受賞した野村修三さんの「タカイ タカイ」、昨年の日展彫刻部門で会員賞を受賞した嶋田秀男さんの「父の姿」2点の見ごたえのある木彫を紹介いたします。ご期待ください。

## 民芸館

特別企画展 平成14年選抜展  
陶磁器・置物、木彫刻、お面・狛犬

会期 ～3月30日(日)

民俗と歴史の素朴な美を探りましょう。

急須



平成14年10月13日に開催されました「ダックレースin庄川」のエントリー料の一部を河川緑化のため庄川緑化推進委員会へ寄付いたしました。  
ダックレースin庄川実行委員会

## 善意の窓

### 福祉資金として

- 庄川町金屋 沼 隆之さん (亡父の供養に10万円)
- 庄川町金屋 山岡明暢さん (亡母の供養に10万円)
- 庄川町古上野 藤井靖夫さん (亡父の供養に10万円)
- 庄川町青島 齋藤紀子さん (5万円)
- 庄川町青島 齋藤和夫さん (亡母の供養に10万円)

### 広報しょうがわ送付お礼として

- 大阪府和泉市太町41-26 谷村二郎さん (5千円)
- 庄川美術館へ 庄川町青島 齋藤和夫さん (亡母の供養に車イス1台)

皆様からのご厚志に対し、深く感謝申し上げます。有効に活用させていただきます。

お詫び：12月号6Pの庄川町美術展覧会審査結果 生徒の部 手芸部門は、書の部門の誤りでした。訂正してお詫びします。

## INFORMATION

### みんなで作ろうふるさとの記録!!

## ビデオ撮影に少しでも興味のある方大募集

私たちにとって心の原点である「ふるさと」を見つめ直し、その良さを孫・子へと次の時代へ継承していかなければなりません。その大事な「ふるさと」を映像で記録し、地域情報として町内外に発信していこうと考えています。

そこで、ビデオ撮影に興味をお持ちの方を募集します。みんなの手でふるさとの映像を発信しませんか？

応募・問合せ 企画調整課 ☎82-1905



### ご存知ですか？戸籍謄本や住民票等の休日・時間外交付サービス



郵便請求や、電話予約により、戸籍謄本・抄本、住民票、税証明が休日や時間外に受け取ることができます。

- ・電話予約では戸籍証明は交付できませんのでご了承ください。
- ・印鑑証明書の時間外交付サービスは行っておりませんが、日中、本人が役場に出向けない場合は、代理人による申請で証明書を交付いたします。

なお、出生、婚姻、死亡等の戸籍に関する届け出は夜間・休日問わず受け付けています。

問合せ 住民課住民福祉係 ☎82-1902(内線111・112)

### 水記念公園「特産館」「ウッドプラザ」「夢初売り」について

- 日時 1月4日(土) 午前10時～午後3時まで
- 場所 水記念公園「特産館」「ウッドプラザ」
- 内容 庄川挽物を20%割引、その他の木工品を10%割引で販売いたします。  
また、知覧茶のサービスや正午より「もちつき」を予定しています。皆様のお越しをお待ちしております。

問合せ 水記念公園 特産館 ☎82-5696

### ありがとう 歳末たすけあい募金

社会福祉協議会では「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンに、婦人会、関西電力労組庄川支部の方々のご協力により、歳末たすけあい募金を行いました。

集まった募金は社会福祉協議会に寄せられた寄付金と合わせて、在宅の重度障害者のある方等にお見舞金として贈らせていただきました。皆さんのあたたかいご協力ありがとうございました。

東山見地区	204,562円
青島地区	164,911円
雄神地区	65,179円
種田地区	76,534円
関西電力労組庄川支部	60,496円
合計	571,682円

### 厄払い鯉の放流について

- 日時 1月7日(火) 正午頃
- 場所 水記念公園大駐車場向い
- 内容 鯉の強い生命力にあやかり、厄年の男女が鯉に御神酒を与え、庄川に放流します。  
当日は温かい鍋も用意しておりますので、皆さんお揃いでぜひお越しください。



# 短歌

挿して眺め抜きては定むる壺の花推  
 敲重ぬる短歌にも似たり  
 大家族旅行終へれば洗濯機多き衣類  
 にフル回転す  
 突然の珍客大猿驚きて足振るわせて  
 木陰へ潜む  
 フウフウと風呂吹き大根吹き冷まし  
 柚子味噌と食む冬の醍醐味  
 カレンダーを剥がせば薄き一枚の三  
 十一文字の日々の名残りは  
 嬰兒をあやせし誓の我を見て俄にむ  
 づかる吾を怖しと  
 郵便受け今朝も覗けば子等宛のみ淋  
 しさつたる寒さの中に  
 屋根上につくと立ちて青鷺の眼は  
 池の中見通しいしか

朝倉 捨子  
 太田ユキエ  
 川上 キク  
 木村 和子  
 斉藤キミ子  
 志部谷良一  
 島田 敏子  
 清水 昭子

本棚の一冊抜けばその隙間手許の別  
 冊押してふさげり  
 学校前ゆるるき下りの坂道に孫と似し  
 子の真赤な外套  
 漬け物の大根の葉をおくもじとつく  
 るいとじさ小鯛の骨  
 裸木の梢に熟る柿の実の風に残れ  
 る二つに三つ  
 ちらちらと落葉散る中冬仕度梯子を  
 掛けて刈り上げ散髪  
 使ひ終へし路上トラクター雨具なく  
 大粒霰タイヤではじく  
 芋洗ふ鈍き水車の廻る音近くに蘭こ  
 ゆ小春日の午後  
 音もなく降りくる夜の砺波野の雪に  
 描くゆく我の曼陀羅

長谷 良作  
 藤本久美子  
 松原 樹雄  
 森松 邦子  
 山崎 則子  
 山本 知子  
 吉田 数子  
 野村 玉枝

# 文化芸術

# 俳句

ふと見れば足元にあり冬童  
 足かせの鍵見つからず除夜の鐘  
 峰ひとつ降り来る雪今朝の風  
 寺詣り聞ざされし山門冬囲  
 刈田跡鳥の宿となりけり  
 金婚を祝し花来る冬麗ら  
 羽つくるう二羽の小雀熟柿かな  
 家に在ればたべる事のみかぶら寿司  
 初雪に幼なき児らの声高く  
 一瀑の光りがやく冬紅葉

松井 寒灯  
 斉藤 尤鶴  
 石山 欣  
 谷口 六友  
 山岡 為義  
 畑 郁子  
 上野 恵子  
 坂戸 たつ  
 山下 他美  
 池田 雅泉

裸木に飛び交ふ小鳥楽しかり  
 峠行く雲の切れ間や鴉の声  
 蕎麦掛けや節樽立ちし己が指  
 とんび来て鴨つんのめりつんのめり  
 榎紅葉一夜のうちに落ち尽す  
 鱈色の越の朝空神かへる  
 古日記悲喜こもこもと綴りたる  
 連れ立ちて色調はぬ子白鳥  
 鳩の笛聞きたび空の晴れゆくよ  
 市振やふくら雀に日矢射しぬ  
 両の羽に海風捉へ鷹飛べり

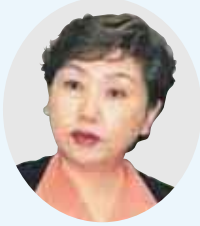
有沢美智子  
 飯田小枝子  
 小川 ふみ  
 沖田 泰子  
 押見南美子  
 瀧 昌子  
 堂垂 猷子  
 富樫アヤ子  
 森松さち子  
 吉田百合子  
 久保美智子

庄川俳句会

山まゆの会 久保美智子選

## ちよつと一言

「緑の地球、  
 そして美しい庄川町の環境を、  
 まもりましょう」



タニ 康子  
 二野 康子  
 モリ 康子  
 町政 泉 (庄)

新しい年を迎えて、初心にかえり、移り行く時代に対応し、心がけなければならぬことを考えてみました。

庄川町の町民団体「ゴミを考える会」より全戸配布されました「買い物マイバック」をみなさんご利用になつていらつしやいますか？

「もちろん毎日の買い物に利用しています」という方から、「そつといえは配られていたわね」と思い出された方もいらつしやるのではないのでしょうか。

「ゴミを考える会」は、平成14年6月に、庄川町環境をまもる会に名称を改め活動されております。

環境問題に関する活動は、身近なところからできる事を楽しく実践することが大切であり、一人一人がマイバックを活用する事により、ごみ減量化につながると思われます。ごみ減量化に向けて、県内市町村の団体、そして全国の地域、各家庭でごみ減量意識啓発の推進に取り組んでいる様子が、新聞紙面、インターネット情報等からうかがえます。環境問題対策の情報周知と情報交換を実践し、ごみに対して学び、考えて行かなければなりません。

住み良い町、住み良い地球環境を未来の子供達に残すために、ゆるがせにできない大きな課題のひとつです。

買い物はマイバックで。



# みんなは 町の宝物



このコーナーでは、満3歳までの子どもの写真を募集しています。

住所、保護者、子どもの氏名(性別)、保護者から子どもへのメッセージ(20字程度)を書いて、企画調整課へ提出してください。(郵送でも可)自薦、他薦は問いません。

掲載は先着順となります。また、掲載後は、広報と一緒に返却します。

元気に大きくなってね!!



ももか  
**南部 百香ちゃん**  
(青島)  
父...誠一 母...良子

モリモリ食べて、元気でガンバろう!!



かずき  
**清澤 一輝くん**  
(高儀新)  
父...宏 母...美紀

おねえちゃんと仲よく、元気で、やさしい子でいてね!



しおり  
**式部 詩織ちゃん**  
(示野)  
父...安弘 母...美栄子

厚村美千春さんは、11月10日に福井県三国町で開催された三国商工会まつり「三国パワーフESTA」の三国節名人戦で、第十代名人に選ばれました。昭和24年生まれで現在53歳の厚村さんが民謡を始めたのは、親から、芸は身を助けるのだから芸の一つでも習っておけばよい」との言葉がきっかけでした。20歳の頃就職されて、関西、東北などの現場で働いておられ、その後地元に戻ってこられたときに芸を習ってみよう」と民謡を始められました。最初は高岡、富山地区の会に所属されて民謡、三味線を習われ、現在は丸美会に所属し、自宅で週1回の練習を行われています。11年前に庄川町芸能団体協議会に入られ、年1回の芸能まつりやとなみ野芸術祭に参加され、また長きにわたって役員をされています。いろいろな大会に参加することで民謡について教わったり、いろいろな地方に行けることが楽しみで、北海道から九州までの作業歌や、めでたい歌など百何十曲をただ漠然と歌うのではなく、意味を理解しながら歌詞を覚え、感情を込めて歌うことで、その地方の風土、良さがわかってくるのがおもしろいとお話くださいました。最初のうちは大会に参加されてもほとんど合格できず、地道に発声練習などを積み重ねてきたことが三国節の名人につながったのではないかと、これからも県内外問わずいろいろな大会に参加し、入賞をめざしていきたいとお話してくださいました。

「民謡は心のうた」

この人この顔  
この人生

6

厚村 美千春さん  
(示野)



# ふるさと庄川百景



## 雪舟が 等伯描く 松街道

松川除け

昨夜は、粉雪が横から吹きつけるように降っていた。凍みてサラサラの雪だった。赤松の幹が吹きつけた雪で白松になっている。120年、130年の老松が、雪の重みに耐えて朝の松川除にそり立つ。抜けるような青い冬空で、赤松の幹と枝と冠雪はあまりに美しい。

ふと、大家の絵を思い浮かべた。雪舟(1420-1506)の「秋冬山水画」にも、よく似た松があったように思うし、桃山時代の長谷川等伯描く「松林図屏風」にも、目の前の松によく似た絵が描かれていた。堤防を守り通してくれた赤松は、四季それぞれに美しいが、冠雪の松は、水墨画の名画を見るように美しい。

写真撮影 山田 辰夫氏 / 写真解説 杉森富美吉氏

## 戸籍の窓

### すこやかに

住所 出生見氏名 性別 保護者

青島 鷺平 彩乃 女 潔

天正 山田 舞乃 女 忠伸

金屋 玉井 里莉 女 稔

小牧 南 碧天 男 浩二

金屋 高田 瑛治 男 治生

しあわせに  
住所 夫婦氏名

青島 三谷 脊戸 静大 輔

青島 福野 上野 香貴 史

青島 福野 (古瀬) 香 織 史

青島 福野 櫻野 孝 子 也

青島 福野 (藤本) 妙 子 也

やすらかに

住所 故人 名 年齢

隠尾 南部 駒次郎 82 月 20 日 亡

金屋 沼安 太郎 74 11/21

青島 小西 俊男 69 11/23

金屋 山岡 正子 61 11/30

出生 目

11/23

11/25

11/23

11/24

12/9

12/9

12/9

12/9

12/9

12/9

12/9

12/9

12/9

12/9

12/9

12/9

12/9

12/9

12/9

12/9

12/9

12/9

12/9

12/9

12/9

12/9

12/9

12/9

12/9

12/9

12/9

12/9

12/9

### 町の人口(12月20日現在)

	人口	前月比	前年比	転入	転出	出生	死亡
人口	7,253人	(12)	(26)	6	13	3	8
男	3,487人	(6)	(13)				
女	3,766人	(6)	(13)				
世帯数	2,045世帯	(0)	(+8)				
高齢人口率	1,797人	(6)	(+10)				
幼年人口率	24.8%	(0.0%)	(+0.3%)				
人口	966人	(+3)	(+9)				
率	13.3%	(0.1%)	(+0.2%)				

## 編集後記



先日、姉妹都市交流を行っている北海道鶴川町で庄川ゆずをPR・販売しました。柑橘類は福島県より北には生育しないので東北・北海道の方は柑橘類に馴染みが薄い。だから北海道の方にはゆずの食べ方をまったく知らない方々がおられます。ゆずまつりでは北海道鶴川産のししゃもをPR・販売しました。ししゃもは本来、国産であり高価なものですが、普段輸入品のキャベリンを「ししゃも」と思い食べている我々にとっては、鶴川産のししゃもの味については無知です。ところ変われば食文化は当然違いますが、それぞれ素晴らしい味を持っています。先入観にとらわれ過ぎず本質を得るために、初日の出を自分の周りに存在する事柄全てに照らし前向きに考え、今年もがんばりたいと思います。

(11月21日) 12月20日申出のもののみ掲載